

秋 田 県 民 歌

(昭和5年10月30日制定)

倉 田 政 嗣 作詞
文学博士 高野 辰之 修正
成 田 為 三 作曲

1、
しゅうれいむひ
秀麗無比なる鳥海山よ
きょうらんほ
狂瀾吼え立つ男鹿半島よ
しんぴ
神秘の十和田は田沢と共に
な え ほこり こすい
世界に名を得し誇の湖水
さんすいみな し
山水皆これ詩の国秋田

2、
めぐ やまやまれいき
廻らす山山靈氣をこめて
おの ねひび せんこ びりん
斧の音響かぬ千古の美林
ち か こうみやくおげん ほうこ
地下なる鉾脈無限の宝庫
みわた ひろの びょうぼうかす
見渡す広野は渺茫霞み
こがね みの ゆた
黄金と実りて豊けき秋田

3、
あつたねしんえんきよじん おしえ
篤胤信淵巨人の訓
くおん かがや ほくと
久遠に輝く北斗と高く
きんき まち ぼしん はえ
錦旗を護りし戊辰の栄は
やどめ じょうとう かお
矢留の城頭花とぞ薫る
れきし ほまれ
歴史はかぐわし 誉の秋田

4、
みんぞくすぐ しつじつごうき
民俗勝れて質実剛毅
じち たい
正義と自治とのさとしを体し
じんざいあまね はぐく
人材遍く育みなして
さん りそう も た われら
燦たる理想に燃え起つ我等
しじゅん きょうど ひら
至純の郷土と拓かん秋田

